

★檀家さんに聞く



地元の檀家様はよくご存じの国道33号から県道297号に入るT字路の交差点。正にその角に面する正岡石油店は、昭和37年10月から現在に至るまでの58年間に亘り、ずっと営業を続けられています。

今回はこのスタンドの3代目である正岡隆憲さんにお話を伺ってきました。思えば、隆憲さんの祖父母になられる実さんと多鶴子さんがまだ御健在だった頃、当時私は覚束ない歩きの小学校低学年、この交差点を横断する際、いつもお二人が気にかけて助けて下さり、大変お世話になったことを今でも憶えています。

*（この記事は去年の2月に取材撮影させていただいたものをベースに、今年の7月中旬に再度取材撮影させてもらった分を合わせて構成しています。）

「あー、これはタイヤがいかん！ いつバリバリって破れてもおかしくないねえ。」（ちょうど足回りの不調でお客様が駆け込んで来られたところでした。）

隆 このスタンドはお祖父さんが昭和37年10月から始めたがよ。昔まだあまり車が走りやせん頃からやりよったみたい。

坊 隆憲さんも修業時代とかがあるですか？

隆 最初は2年くらい高知市内のスタンドに奉公みたいに入って、成人してから直ぐに帰って来て店を継いで早や24年にもなるねえ。

坊 スタンドについて意外と知られてないことを教えてもらえますか？

隆 そうやねえ、以前は場所によって値段の違いが大きかったりしたけど、今は売値そのものはたいして変わらんき、それぞれの店がどう工夫して売るかよねえ。結局、隣より安く売ろうとするき安売り合戦があちこちで始まるみたいな感じやね。因みに、前は昭和シェルに所属しちょったんやけど、今はプライベートブランドでやりゆう。まあ僕らが買う油そのものはどこで買うても値段一緒やきね。（笑）

坊 やっぱり夏は特に大変ですよね？ 給油以外のこともありますか？

隆 そうやねえ、全部屋根で覆われちゅうわけじゃないき上からも下からも熱いわねえ。（笑）特に火曜と土曜はスタンプカードのポイント2倍やきかなり忙しいねえ。逆に冬は灯油の配達がけっこうあって、地元以外にも佐川の町や日下の沖名からも呼んでもらいゆう。給油に関してはやっぱり、通勤の行き帰りのついでに利用されるお客様が多いねえ。でも暇なときは1時間ぐらい1台も入らんときもあるけど。でも、そんな時にタンクローリーに来てもらえた助かるけどね。意外にたくさん消費されよって、週に2回、ばらつきがあるけど1回に10kℓ～16kℓぐらい地下に補給されゆうで。

坊 やりがいとかアピールしたいことは？

隆 やっぱり、お客様がバタバタッと賑やかに入ってくれて一日全部終わった後の達成感かな。あと、やり始めた頃から僕は作業がしたかったき、4年前からガレージを増設して、そこでオイルとタイヤの交換にも力をいれゆう。お陰様で給油だけでも忙しいがだけど、空いた時間にできるオイルとタイヤの交換がもうちょっとだけ増えくれたら嬉しいかも・・・（笑）



交差点はラッシュ時特に込み合います。お店への出入りには十二分の注意を！



*定休日は毎週日曜
*クロネコヤマトの集配所も兼ねてます！



番猫のミーちゃん。配達にも同行するようですが、夏場は屋内でのお昼寝が仕事です。